



きたうら さおり
北浦 さおり

職 名 准教授

担当科目 消費者行動論, 商品企画論,
統計学入門など

研究テーマ ファッションに関連した消費者行動

研究業績

論文他

- 2006年 3月 仕事時の服装による印象管理傾向とキャリア志向との関係；日本の有職女性の場合 ファッションビジネス学会論文誌. 11, 11-18.
- 2007年 3月 外見態度測定尺度作成の試み；20代女子学生を対象として ファッションビジネス学会論文誌. 12, 73-81.
- 2007年 3月 社会と個人から見た外見の印象管理；女性における就職・就業のための服装による印象管理を中心に 文化女子大学学位取得論文
- 2010年 1月 スカート着用に関する実態調査；スカート市場活性化に向けて 文化女子大学紀要服装学・造形学研究. 41, 1-14. (共著)
- 2010年 6月 女子大学生が意図する服装による印象管理効果 感性工学会論文集. 9(3), 503-510.
- 2011年 1月 ピアッシング、コスプレ、自傷行為と自己概念との関連性の検討 日本家政学会誌. 62(1), 59-68.
- 2012年 5月 着装者の観点からみる仕事時の服装とキャリア志向 専門図書館. 235, 8-13.
- 2013年 1月 現代社会における男らしさ測定尺度の作成 文化学園大学紀要服装学・造形学研究. 44, 63-73. (共著)
- 2013年 3月 現代における「男らしさ」の構築と男性ファッション誌の役割；1980年代以降、メンズノンノ誌を中心に 調査報告書 (共著)
- 2015年 3月 アパレル製品のバラエティ・シーキング行動における友人ネットワークの役割 報告書
- 2014年12月 ゲーマーとネットオタクがファッションをだめにする？ Nextcom. 20, 34-41.
- 2019年 7月 『フリーノベーション 社会を変える「創意工夫余剰」』(共訳)
- 2015年 7月 “Are Geeks Driving Out the Fashion Industry?” Proceedings of PICMET’ 15 Conference, Portland, Oregon.

国際会議

外部競争的 資金の受入

- 2010年 9月 服飾文化共同研究拠点平成22年度研究助成 (代表者：北方晴子)「現代における『男らしさ』の構築と男性ファッション誌の役割；1980年代以降、メンズノンノ誌を中心に」研究分担者
- 2014年 4月 公益財団法人吉田秀雄記念事業財団平成26年度研究助成「アパレル製品のバラエティ・シーキング行動における友人ネットワークの役割」

略 歴

- 1999年 3月 早稲田大学第一文学部哲学科心理学専攻卒業
- 2004年 3月 文化女子大学 (現文化学園大学) 生活環境学研究科博士前期課程修了
- 2007年 3月 文化女子大学生生活環境学研究科博士後期課程修了 博士 (生活環境学)
- 2007年 4月 文化女子大学服装学部副手
- 2008年 4月 文化女子大学服装学部助教 (～2014年3月)
- 2009年 4月 戸板女子短期大学服装芸術学科非常勤講師 (～2012年3月)
- 2014年 4月 一橋大学大学院商学研究科博士後期課程入学
- 2014年 4月 文化学園大学服装学部非常勤講師 (～2015年3月)
- 2015年 4月 宇都宮共和大学シティライフ学部非常勤講師 (～2021年3月)
- 2017年 4月 立正大学経済学部非常勤講師 (～2019年3月)
- 2021年 3月 一橋大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学
- 2021年 4月 宇都宮共和大学シティライフ学部准教授 (～現在に至る)

所属学会

日本マーケティング学会, 日本感性工学会

自己アピール

もともとの専門は被服心理学、現在はファッションを中心とした消費者行動に関心を持っています。服装も消費も皆さんに最も身近なものです。一緒に楽しく学び、考えていきましょう！